

1-4 Tシャツ各種3,300円/2 エプロン  
3,800円/3 トートバッグ2,200円/  
5-6 タンブラー各種1,650円 ※税込

New Museum Goods in 2022



湯気か、ひげか...  
コーヒーから紡がれる  
ユーモア溢れる可愛い世界観。  
人気のイラストレーター  
COFFEE BOYが描き下ろす  
作品やグッズを展示&販売。



※画像はイメージです。実際の展示・販売作品とは異なる場合がございます。

コーヒー飲みながら  
考えダリ  
ひと息ついダリ。

湯気か、  
横顔か...  
...



Who is  
COFFEE  
BOY.?

本イラストを描き下ろした  
コーヒーボーイは、福岡県出  
身のイラストレーター。シンプ  
ルでユーモア溢れるドローイング  
によるグッズや書籍イラストなど  
を制作しています。Instagramに  
てほぼ毎日、コーヒーにまつわ  
るイラストを公開中!



@178kz\_boy

# DALIMO

SALVADOR DALI + MOROHASHI MUSEUM OF MODERN ART

No.018

2022.04

その模様の誕生秘話。

神話劇場、開幕。



諸橋近代美術館  
コレクションをめぐる6つの部屋。

# ROOMS

ルームス

2022.7.25 MON ▶ 11.13 SUN

諸橋近代美術館の6人の住人の6つの部屋を通して、コレクションの  
新たなハイライトをお楽しみください。



フィンセント・ファン・ゴッホ  
《産る農婦》1884-1885年



ピエール=オーギュスト・ルノワール  
《モーリス・ドゥニ夫人》1904年



諸橋近代美術館

〒969-2701 福島県北塩原村松原字剣ヶ峰1093番23  
TEL. 0241-37-1088 URL. <https://dali.jp>



百目の活かし方



※本ストーリーは神話をもとに一部脚色しています。

End

それぞれの秘策



牛番! アルゴスと助っ人ヘルメス



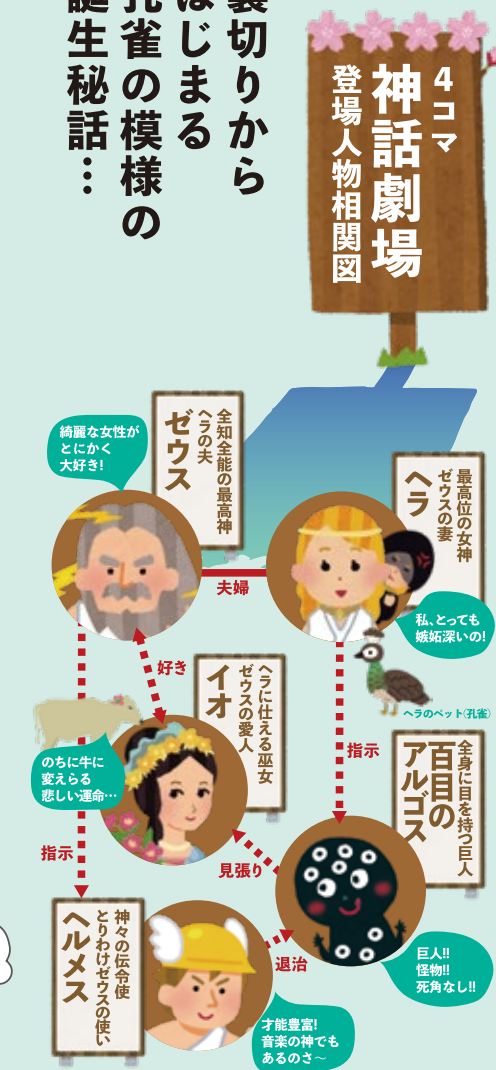
ヘラの逆襲



ゼウスの裏切り



裏切りから はじまる 孔雀の模様の 誕生秘話:



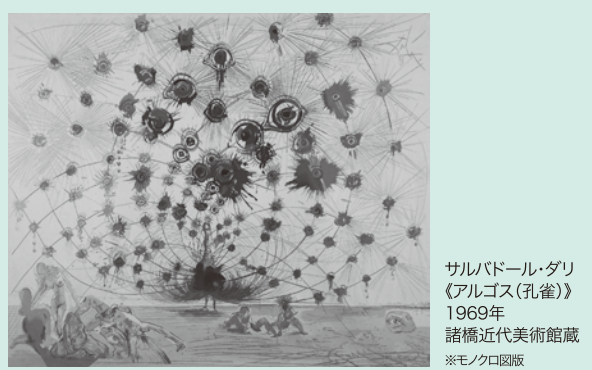
4コマ 神話劇場 登場人物相関図



三つの頭に蛇の尻尾 口から火を吹く怪物 ケルベロス  
蜂蜜、焼き菓子 甘い物 だーい好き!



サルバドル・ダリ 《タンテ「神曲」地獄篇 第六歌ケルベロス》 1969年 諸橋近代美術館蔵 ※モノクロ図版



サルバドル・ダリ 《アルゴス(孔雀)》 1969年 諸橋近代美術館蔵 ※モノクロ図版

上記はダリが手がけた『神曲』の挿絵の一部です。ここでは、怪物ケルベロスが描かれています。冥界の番犬として死者たちを貪り食う、残忍で凶暴な性格をイメージする方も多いと思われがちですが、実は原典の神話においては、甘いものが好きで炎に生きている人を冥界に入れてしまったり、吟遊詩人オルフェウスの竖琴の音色に居眠りしてしまったり、意外可愛い一面もありました。

ダリが制作した版画「神話」シリーズをもとにして織られたタペストリーです。単なる孔雀を描いた作品ではなく、実は上記の漫画でご覧いただいた、アルゴス退治が主題となっています。手前には殺されたアルゴスの死体が転がっており、女神ヘラの慈悲によって孔雀の羽に百目が縫い付けられた瞬間がダイナミックに表現されています。

ヒストリア Historia

～神話と物語の世界～  
2022 4.27 WED ▶ 7.3 SUN

展覧会ヒストリアの企画のきっかけは？  
西洋近代絵画では、羽を付けた天使や首首を持った女性など、不思議な登場人物やシチュエーションを目にすることがあります。実は神話や物語と関係していることが多いんです。私は神話が大好きなので「これはあの一節だな」と分かり、作品にのめり込むことができます。そんな自身の体験もあって、作品と一緒に、そのもとにある物語も紹介し、作品を広く深く楽しむきっかけになればと本展を企画しました。



特に見てほしい作品は？  
やはりこちらの漫画でも紹介したダリの《アルゴス(孔雀)》です。ルーベンスはじめ、多くの芸術家と同じテーマで作品を描いていますが、色彩や画面構成など、その多くは美しさが全面的に表現されています。一方でダリ作品では、よくよく見ると血が吹き出していたり、目玉が落ちていたりもする...目を縫い付けるその瞬間の生々しさが表現されていて衝撃を受けました。

ダリ以外にピカソも展示するとか？  
ピカソの《戦士》も展示します。ピカソが1962年から制作した「サビニの女たちの略奪」を主題とした作品の習作の一つとされています。制作のきっかけは、ピカソが81歳の時に勃発したキューバ危機。戦争の悲惨さと残虐性、そして脅威を訴えるため、ローマ建国における伝説をもとに制作されました。ピカソは人物を単純化させることで残酷さや悲惨さを演出したと言われています。芸術家によって解釈や表現方法が異なる点も面白いですな。

「ヒストリア～神話と物語の世界～」  
■会期 / 2022年4月27日(水)～7月3日(日) ※会期中無休 ■主催・会場 / 諸橋近代美術館 開館時間 / 9:30～17:00 (最終入館は30分前) ■観覧料 / 一般1,300円・高大500円・中学生以下無料



パブロ・ピカソ《戦士》 1962年 諸橋近代美術館蔵 ※モノクロ図版